

演習Ⅱ

科目ナンバリング SEM-302
必修 2単位

1. 授業の概要(ねらい)

演習Ⅰに引き続き、輪読を通して、戦略的にものを考えるとはどういうことか、戦略的に考えることによってどのようなことがわかるのかを、可能な限り論理的に考えていく。

2. 授業の到達目標

自らが周囲とどのような関係をもっているのかを正しく理解し、他者の行動を客観的に分析できる「ゲーム心」を涵養する。

- ・日常でよくある場面を戦略形ゲームとして定式化して解き、その解釈ができる
- ・意思決定の順番変更でゲームの結果がどう変わるか説明できる
- ・事前と事後で望ましい行動が変わってしまうゲームにコミットメントを導入するとゲームの解がどのように変わるか説明できる
- ・交渉のルールによって余剰の分配がどのように変化するか説明できる
- ・最後通牒ゲームの解を求め、直観との差異について説明できる
- ・様々なオークション方式について理解し、収益等価の数値例を計算できる

3. 成績評価の方法および基準

発表、議論への参加状況などを考慮して総合的に評価する。

4. 教科書・参考文献

教科書

渡辺隆裕 (2019)、『ゲーム理論』、日経文庫。

5. 準備学修の内容

毎回の授業の予習として2時間以上をかけて、教科書の対応部分を通読せよ。重要と思う部分とその理由、新しく知ったこと、質問・コメントをノートに整理し、プレゼンの素案を作成すること。

毎回の授業の復習として、2時間以上をかけて、その授業で重要と思った点を中心にノートに整理し授業内容を検討せよ。次回授業までにLMSを通じて検討結果を報告すること。

6. その他履修上の注意事項

身近なできごとについて、戦略的思考ができていないか、常に考えてほしい。他人のことにについて客観的に分析することなく、自分の都合だけで予想して、その予想が外れてしまうということはあるか、あるとすれば、どのように予想すればそれが防げるのか、意識してほしい。

7. 授業内容

- | | |
|--------|---------------------------|
| 【第1回】 | チキンゲーム |
| 【第2回】 | チキンゲームとフォーカルポイント |
| 【第3回】 | コミットメント |
| 【第4回】 | 先手が有利か、それとも後手が有利か (オンライン) |
| 【第5回】 | インセンティブとゲーム理論 |
| 【第6回】 | 努力に対する報酬のインセンティブ |
| 【第7回】 | 報酬と罰則によるwin-winの契約 |
| 【第8回】 | 交渉をゲーム理論で考える |
| 【第9回】 | 交渉の利益と余剰の分配 |
| 【第10回】 | 最後通牒ゲーム |
| 【第11回】 | 実験経済学 |
| 【第12回】 | オークション |
| 【第13回】 | 競り |
| 【第14回】 | インターネットオークションと自動入札方式 |
| 【第15回】 | セカンドプライスオークション |